

2015年12月22日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

## ソーラーフロンティア、米サイプレス・クリーク・リニューアブルズ社 (Cypress Creek Renewables) と 合計 20 MW のモジュール供給で合意

【東京—2015年12月22日】—ソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長：平野敦彦、本社：東京都港区台場2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、米サイプレス・クリーク・リニューアブルズ社（Cypress Creek Renewables）が開発・出資しているプロジェクト群への CIS 薄膜太陽電池モジュール供給を決定しましたのでお知らせします。同社は、米国で太陽光発電によるクリーンエネルギーを地域に供給する成長著しい企業です。

対象となる三つのプロジェクトは合計で 20MW 以上の規模となり、米国インディアナ州テレホート周辺で建設されます。EPC 業務を担う Vaughn Industries 社は米国有数の電気工事請負業者の一つであり、電気および機械分野においてサービスを提供しています。ソーラーフロンティアが今年 10 月にパネル納入を発表したプロジェクト「パスタタイム」と「マクドナルド」の建設は既に開始されており、三件目のプロジェクトとなる「サリバン」は建設開始前の段階にあります。

ソーラーフロンティア・アメリカズの最高執行責任者（COO）チャールズ・ピメンテルは、次のように述べています。「ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池は実設置の条件下、例えば米国のこの地域（インディアナ州）特有の弱光のもとでも、結晶シリコン系太陽電池を上回る性能を発揮します。サイプレス・クリーク・リニューアブルズ社はこの点を評価し、三つのプロジェクトにソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池を選んだと考えています」

サイプレス・クリーク・リニューアブルズ社の最高経営責任者（CEO）マット・マクガバンは、次のように述べています。「ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池技術は、我が社の求める性能レベルを満たすばかりか、時には上回るなど、プロジェクトに最高の経済性をもたらしてくれます」

このように、優れた性能を備えたソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池モジュールには開発業者や長期投資家の注目が高まっています。ソーラーフロンティアは、最高水準の太陽電池モジュールを製造しており、これまでに 3GW を超える規模で世界中に出荷しています。

ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池モジュールの詳細については、[www.solar-frontier.com/Performance](http://www.solar-frontier.com/Performance) をご覧ください。

以上

#### 【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社（5002, T）の100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011年2月より商業生産を開始した国富工場（公称生産能力900メガワット）は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売するCIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量（kW）あたりの実発電量（kWh）が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPVm 認証（JIS Q 8901）」などの第3者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第2回ものづくり日本大賞」で優秀賞（製品・技術開発部門）、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2007年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては[当社ホームページ](#)をご覧ください。当社公式の[ブログ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

#### 【サイプレス・クリーク・リニューアブルズ社】

サイプレス・クリーク・リニューアブルズ社は、地域や公共施設との太陽光事業を通して購入しやすいクリーンエネルギーの幅広い利用を促進することに努めている業界有数の企業です。同社の地域における太陽光ソリューション事業は、市場原価と同等かそれ以下でのエネルギー生産を実現しており、地域中心の開発戦略は電力が最も必要とされている地域で太陽光発電を実装する計画が考慮されています。13億ドル以上を投資し、2GWの電力を生み出す地域のソーラーファームを実装または開発中（150万世帯への電力供給が可能）のサイプレス・クリーク・リニューアブルズ社は、地域のソーラーファームへの電力供給を担う世界最大かつ世界最速の成長を遂げている太陽光開発事業者です。同社の経営陣は全米で100件以上の公共事業規模のプロジェクトを手掛けてきた実績があります。同社の詳細については[www.cypresscreekrenewables.com](http://www.cypresscreekrenewables.com)をご覧ください。

#### 報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
吉田・八宮 TEL: 03-5531-5792